

今から考えよう

# わが家の将来



富岡市建築課



想像してみてください

---

今住んでいる住宅の

10年後、20年後、30年後…



想いがつまった住宅だから

**元気なうちに、「住宅の将来」のことも  
家族や親族で話し合っておきましょう。**

たとえば…

- 家族との思い出があるからそのままにしておきたい
- 売却や賃貸で誰かに使ってもらいたい
- いっそのこと解体したい



## 万が一に備え、話し合っておいてもらいたいこと

---

### 誰に引き継ぎますか？

→相続後もきちんとした維持管理が必要です。

経済的なこと、除草作業、固定資産税の納付など、話し合っておきましょう。

### 利活用？解体？

→法務局の登記の確認や、不動産屋はどこがよいか。

市では「空き家バンク」、「空き家除却補助金」、  
「無料耐震診断」、「木造住宅耐震改修補助金」の制度を用意しています。

### 片づけはどうするか？

→話のきっかけとして、物の整理から始めるのもオススメです。

### ご近所さんとのお付き合いは？

重要

→普段から良好な関係を築き、家族で情報共有しておきましょう。

また、ご近所さんにも家族の連絡先を伝えておくといいでしょう。



空き家の何が問題？

# 空き家を 「そのまま放置すること」が問題

きちんと管理せず放置



周囲に迷惑がかかる



相続が発生すると…

子の代、孫の代… への負担



**管理責任は所有者・相続人にあります。**



## 参考までに <富岡市の状況（空き家実態調査）>

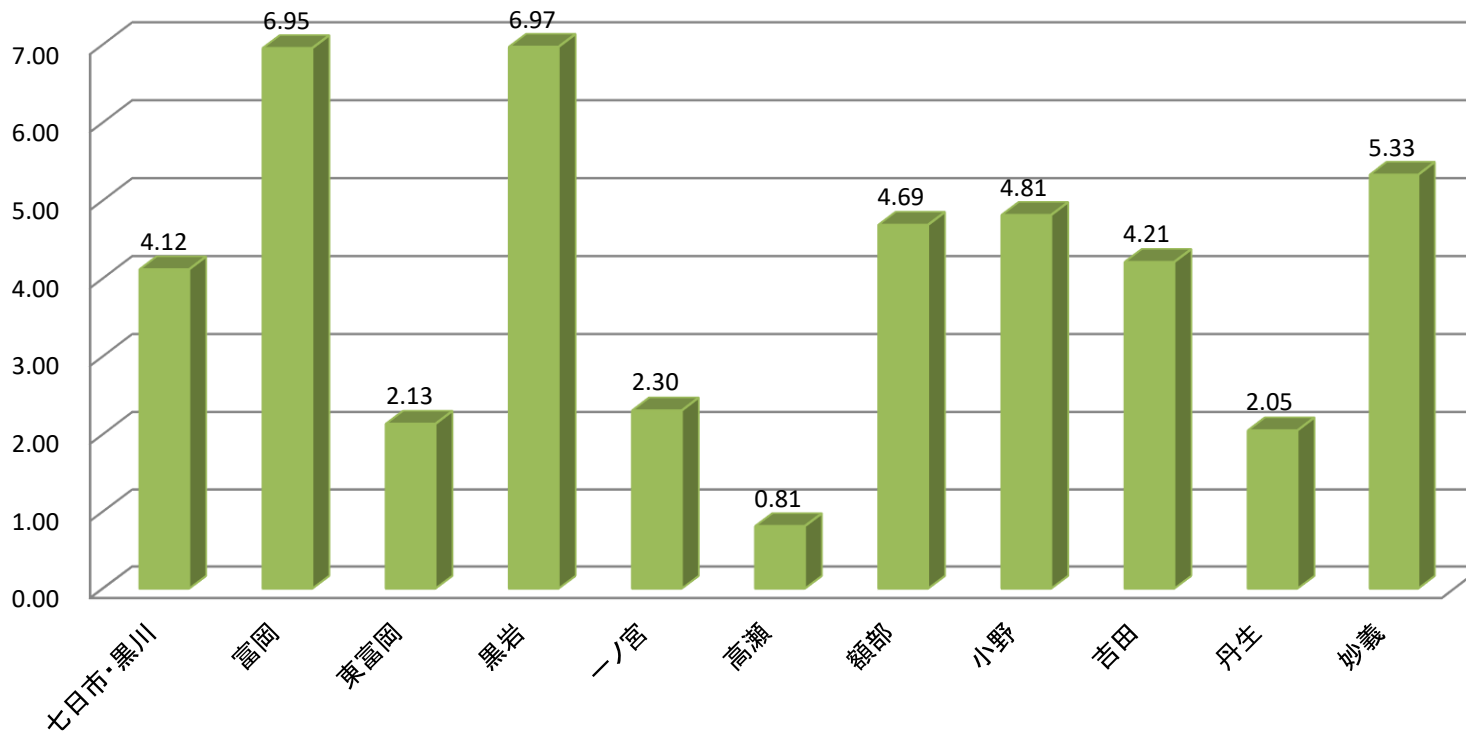
### ○空き家実態調査（平成27年度実施）

平成27年度に実際に現地調査を行い、富岡市内で776軒の空き家を特定しました。

調査により把握した空き家率を地区別で分類すると、黒岩地区が最も高く6.97%で、次に富岡地区の6.95%、妙義地区の5.33%と続き、最も低いのが高瀬地区の0.81%でした。

富岡市は、市街地である富岡地区や山間部である妙義地区の空き家率が高く、新興住宅地の多い高瀬地区は、空き家率が低いという結果が得られました。

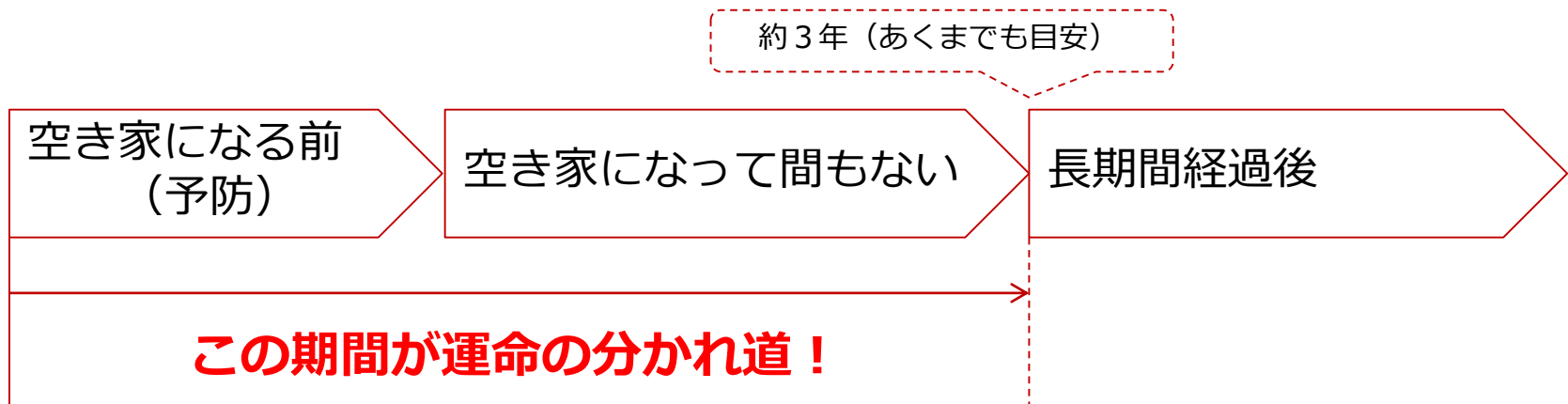
### 富岡市の地区別空き家率(%)





## 住宅の将来を考えてみましょう

- ・住宅は、人が住まなくなると急激に劣化します！  
売却・利活用するための改修には多額の費用がかかってしまいます。
- ・空き家になる前、空き家になったらすぐ  
「きちんと管理」または「利活用」することで有効活用できます。





相談・お問い合わせ

---

# 富岡市役所

建築課 住宅係

電話 0274-62-1511